

一般選抜（Ⅱ期）

九州ルーテル学院大学
2026年度 一般選抜（Ⅱ期）
試験問題

総合問題（数学領域）

2026年3月3日（火）実施

1 次の各問いに答えよ。

(1) $ab+a+b+1$ を因数分解せよ。

(2) $\frac{4}{\sqrt{3}+1}$ の分母を有理化せよ。

(3) 不等式 $\begin{cases} 4x-3 < 3(x-2) \\ |x-1| < 5 \end{cases}$ を解け。

(4) $0^\circ \leq \theta \leq 90^\circ$ において $\sin \theta = \frac{1}{3}$ であるとき、 $\tan \theta$ の値を求めよ。

(5) 変数 x, y が次のデータであるとき、 x, y の共分散を求めよ。

x	3	5	6	2
y	8	5	9	6

2 【選択問題】

次の（ア）、（イ）のうち1つを選択し、解答しなさい。選択した（ア）又は（イ）を、選択分野欄 に記入すること。また、解答用紙に計算過程を含めた解答を記入すること。

（ア）1辺の長さが3の立方体 $ABCD-EFGH$ の辺 AB 上に点 I 、辺 BC 上に点 J 、辺 BF 上に点 K を $BI=\sqrt{3}$ 、 $BJ=\sqrt{6}$ 、 $BK=1$ となるようにとる。このとき、以下の問いに答えよ。

- (1) IJ, JK, KI の長さをそれぞれ求めよ。
- (2) $\angle JIK = \theta$ とするとき、 θ を求めよ。
- (3) 点 B から $\triangle IJK$ に垂線 BL を下ろすとき、 BL の長さを求めよ。

（イ） a を実数の定数とする。関数 $f(x) = -x^2 + 2ax - 2a + 3$ ($0 \leq x \leq 2$) について、 $f(x)$ の最大値を $M(a)$ とする。このとき、以下の問いに答えよ。

- (1) $M(3)$ を求めよ。
- (2) $M(a)$ を a を用いて表せ。
- (3) $M(a) \leq 5$ となるような a の値の範囲を求めよ。

総合問題（数学領域） 解答用紙

受験番号									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

得点	
----	--

1

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	

2

選択分野

--

※選択した（ア）又は（イ）を記入すること。 解答は、途中の過程も含めて記入すること。

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

総合問題(数学領域)出題の意図・解答例

■出題の意図

大学入学後の学習の素地となる数学力を問うことをねらいとし、以下の各問題を設定した。

[1] 高校数学の各学習領域に関する基礎的な知識・技能を問う。

[2] 図形の性質、関数に関する基礎的な知識・技能および思考力を問う。

■解答例

1

(1) $(a+1)(b+1)$	(2) $2\sqrt{3}-2$	(3) $-4 < x < -3$
(4) $\frac{\sqrt{2}}{4}$	(5) 0.75	

2

(ア)

<p>(1) 三平方の定理より</p> $IJ = \sqrt{(\sqrt{3})^2 + (\sqrt{6})^2} = \sqrt{9} = 3$ $JK = \sqrt{1^2 + (\sqrt{6})^2} = \sqrt{7}$ $KI = \sqrt{1^2 + (\sqrt{3})^2} = \sqrt{4} = 2$	<p>(2) $\triangle IJK$ において余弦定理より</p> $\cos \theta = \frac{IJ^2 + KI^2 - JK^2}{2 \cdot IJ \cdot KI} = \frac{9 + 4 - 7}{2 \cdot 2 \cdot 3} = \frac{1}{2}$ <p>であるから</p> $\theta = 60^\circ$	<p>(3) $\triangle IJK$ の面積 S は</p> $S = \frac{1}{2} \cdot IJ \cdot KI \cdot \sin \theta$ $= \frac{1}{2} \cdot 3 \cdot 2 \cdot \frac{\sqrt{3}}{2} = \frac{3\sqrt{3}}{2}$ <p>三角錐 $B-IJK$ の体積 V は, $\triangle BIK$ を底面, BJ を高さとして</p> $V = \frac{1}{3} \cdot \left(\frac{1}{2} \cdot \sqrt{3} \cdot 1 \right) \cdot \sqrt{6} = \frac{\sqrt{2}}{2}$ <p>一方, $V = \frac{1}{3} \cdot S \cdot BL$ とも表されるから</p> $\frac{\sqrt{2}}{2} = \frac{1}{3} \cdot \frac{3\sqrt{3}}{2} \cdot BL$ $\therefore BL = \frac{\sqrt{2}}{\sqrt{3}} = \frac{\sqrt{6}}{3}$
--	--	---

(イ)

<p>(1) $a=3$ のとき</p> $f(x) = -x^2 + 6x - 3 = -(x-3)^2 + 6$ <p>となり, 軸は $x=3$ であるから</p> $M(3) = f(2) = 5$	<p>(2) $f(x) = -(x-a)^2 + a^2 - 2a + 3$</p> <p>となり, 軸は $x=a$ である.</p> <p>(i) $a \leq 0$ のとき</p> $M(a) = f(0) = \underline{-2a+3}$ <p>(ii) $0 \leq a \leq 2$ のとき</p> $M(a) = f(a) = \underline{a^2 - 2a + 3}$ <p>(iii) $2 \leq a$ のとき</p> $M(a) = f(2) = \underline{2a-1}$	<p>(3) (i) $a \leq 0$ のとき</p> $M(a) = -2a + 3 \leq 5 \text{ より}$ $a \geq -1$ <p>よって $-1 \leq a \leq 0$</p> <p>(ii) $0 \leq a \leq 2$ のとき</p> $M(a) = a^2 - 2a + 3 \leq 5 \text{ より}$ $a^2 - 2a - 2 \leq 0 \quad (a-1)^2 - 3 \leq 0$ <p>であるから $0 \leq a \leq 2$ のとき満たされる.</p> <p>(iii) $2 \leq a$ のとき</p> $M(a) = 2a - 1 \leq 5 \text{ より}$ $a \leq 3$ <p>よって $2 \leq a \leq 3$</p> <p>以上より, 求める a の値の範囲は</p> $\underline{-1 \leq a \leq 3}$
---	--	--